

令和5年度 学校評価における第三評価

ひよ子こども園かみみね
園長 池松英治

この度の学校評価アンケートは概ね高評価をいただいております。自由記述欄にはたくさんの方の励ましのお言葉をいただきありがとうございます。またこうした方が良いのではというご意見も真摯に受け止めております。ご指摘の中にはすぐに取り掛かれないものもありますのが改善に取り組めます。

ご指摘の中にはしっかり取り組んでいるものあり、保護者様には伝わっていないんだあと言うものもありますので今後、積極的にアピールしていこうと思います。

当園の保育アドバイザー庄籠先生に第三者評価をして頂きましたのでお知らせいたします。

1. 評価時期 令和5年11月
2. 評価方法 質問用紙によるアンケート調査
3. 評価委員 庄籠道子先生（元佐賀付属幼稚園副園長）

第三者評価 ひよ子こども園かみみね 保護者の皆様へ

保育アドバイザー 庄籠道子

保育アドバイザーの庄籠（しょうごもり）道子です。毎月1～2日、園におじゃましてドキュメンテーション「本日の遊びと学び」を描いています。

今回、学校評価アンケートを見せていただきました。

驚きました。85枚20項目の中に、「D-思わない」評価が1つありません。そして、「C-あまり思わない」は5つのみ。後は「A-そう思う」「B-だいたいそう思う」です。基本的に子ども達は喜んで登園し、保護者の皆様もだいたい満足しているということです。すごいことですね。先生達の努力を保護者の皆様はちゃんと見てくださっているのですね。

評価が低めの項目についてお答えします

全体を見て、評価が低めなのは、「15.園は、行事日程等保護者が参加しやすいような配慮を感じていますか」の項目。お仕事をしておられる保護者さんが多く、小さな子どもをかかえながら毎日お忙しいことでしょう。また、お仕事によって、園行事は平日がいい方・土曜日がいい方・月初めは忙しい方・月末が忙しい方…と、それぞれにご事情がおありでしょう。全員がすっかり満足というのは難しいとは思いますが、園はいろいろと試して行って欲しいと思います。

それから、評価が低めなのは、「8.園は、異年齢が触れ合えるような環境構成をしていますか」の項目。これは意外です。園庭で子ども達はクラスを越えて遊んでいます。「縦割り保育をしています」とか「○曜日は異年齢交流の日です」と銘打つと、やってます！という感じがしますが、ひよ子こども園は、もっとずっと自然な異年齢交流が行われています。小さい子が「面白そう！」と大きな子に交じって遊んでいますし、大きな子は思い切り遊びつつ、小さな子がいたら自然にいたわっています。保育室でも、「○○組さんで△△遊びが始まってんだって」と聞くとおじゃましています。もっとお互いに行き来したり、ゆうぎ室で自然に一緒に遊べるといいですね。インスタグラムの写真がクラスごとだったのをみんなで見ている写真もアップするようになったので、そちらもご覧になってください。

自由記述欄を見てみましょう

「親子ともに園が大好きです」「迎えに行くと、今日はこんなことがありましたよと先生がお話してくださるのが嬉しいです」「安心して預けられます」「ご飯もおやつもおいしいみたいで、好き嫌いが少なくなりました」「子どもたちがいつもキラキラした目で過ごしており、ひよ子こども園に入園させて頂いてよかったなと思っております」…などなど、読んでいて嬉しくなることがたくさん書かれています。素敵ですね。

さて、園の改善のために役立つようなご意見を取り上げてみましょう。

・「看護師さんがいらっしやらないので、感染症対策などが心配」というご意見。去年までは看護師さんがいてくださったけど、ご都合で退職されてしまいました。働いてくださる看護師さんを探しています。新しい看護師さんが見つかるまでは、保健衛生担当の職員が感染症マニュアルに則って対応しています。ひよ子こども園では、ケガ等で心配な時はすぐ今村病院に電話をしてドクターの指示を仰いでいるそうです。「連れてきてください」と言われたらすぐに連れていきます。ひよ子こども園の子どもはすぐに見てもらえるそうです。今村病院としっかり連携が取れていることを、園はもっと保護者に知らせるべきですね。

・「園の写真の販売をして欲しい。インスタグラムの写真が一時停止できない」とのご意見。インスタグラムの写真が一時停止できないのは、個人情報を考えてのことだと聞いています。ただ、写真は販売して欲しいですね。今は、園の管理システムを使うと、先生たちの負担はあまりなくて写真の販売ができるようです。ただ、カメラを向けると寄って来る子と恥ずかしがって向こうに行ってしまう子がいます。どうしても写っている写真の枚数に不公平が出ます。「うちの子はあまり写ってない」と苦情が出ることを先生たちは恐れておられるようです。「不公平でもいいです」ということであれば販売してもらえるかもしれませんね。いかがですか？

・「最近、あまりよくない言葉遣いを家でするようになり…」とご心配な様子。よくない言葉遣い。「バカ！」とかでしょうか。集団生活に入るとどうしても目立つようになるかもしれません。お兄ちゃんやお姉ちゃんから学んだ子から聞いたり、テレビやユーチューブから学んでしまうこともあるかもしれません。ただ、頭ごなしに「そんな言葉、使うんじゃない！」と叱っていると、こっそり使うようになりそうです。園では「あら、そんな言い方されたら、先生は悲しくなるな」とか「言われた〇〇ちゃんのお顔、見てみて。嬉しそう？」など、できたら自分で感じて考えて欲しいとお話しているようです。「おしっこ」とか「おしり」とかわざと言うのは、「今はご飯の時だから言わないで欲しいな」とTPOは伝えたいけど、大切なことだから頭ごなしに否定はしたくない、むしろ明るく笑い飛ばしたいと私は思っています。

・「園の一日が保育園部基準なので、14時お迎えの子にはどうかな。特に帰りの会は…」とのご意見。なるほどー。14時ころは、ちょうど給食の後のお昼寝の時間。帰りの会はどうしてもお昼寝から起きておやつを食べた後になってしまうそうです。ひよ子こども園は保育園だったので、どうしてもそうなるのでしょうか？しかし、クラスの決め事の話し合い（〇〇くみかいぎ）は、給食の前に行うそうです。14時に帰ってしまった子のことを無視して話を進めたりしないので、どうぞご安心を。

・「ミミズなどを触っているようですが、手洗いは…」と心配なさっている方もいらっしゃいます。保育室に入る時に手を洗います。おやつやご飯の前には石鹸で手洗いしています。幼い時に生き物の命に触れることはとても大切なことです。いろんな虫がいるひよ子こども園の園庭は、自然を肌で感じるができる貴重な場です。センス・オブ・ワンダー（神秘さや不思議さに目を見張る感性）をたくさん身につけて、心豊かな人に育ててほしいですね。

・「行事の変更が多かった」「0歳・1歳・2歳も行事に参加させて欲しい」「園で給食を食べているところも見学させて欲しい」など行事に関するご意見がいくつもありました。この3年ほどコロナで、日本中、本当に大変でしたね。皆さんもいろいろとご苦労されたことでしょう。感染症のため何人もお休みになってしまったので行事日程を変更したことがあったそうです。なるべくたくさんの子に参加して欲しい。でも、おうちの人も急にお仕事休めない…苦しいところです。でも、コロナはずいぶん落ち着いてきたので、これからは急な変更は少なくなるでしょう。

今、園行事を見直している園が、日本中、どんどん増えています。今までは、子どもたちに練習を重ねさせて「見せる行事」が多かったけれど、それって、そのこと（例えばダンス・楽器など）が嫌いになってしまう子がいるよね。それじゃあマイナスだよ。もっと子どもたちがやりたいことをやるようにしたいよね。運動会も練習なしで、親子で綱引きや玉入れしたりして、親子ふれあいの日にしようよ…という感じです。

ひよ子こども園でも、コロナ前は、親子ふれあい活動があったそうです。これからは、赤ちゃんも親子で遊ぶ日・一緒に食べるものを作って一緒に食べる日・一緒におもちゃを作る日…などなど、日ごろ忙しいパパやママが「今日は一日一緒に楽しむぞー」って、張り切って参加して笑いあえる日が増えるといいなと思います。

この3年、個人面談やクラス懇談会が開けなかったようですが、だんだんに開けるようになるでしょう。そんな場で、おうちの方も「こんなところが気になっているのですが…」とか「こんなことしたら楽しいんじゃないでしょうか？」ってどんどん提案して一緒に園を盛り上げていってくださるといいなと思います。

書いてくださったことを全部は取り上げられませんでした。先生から直接お話していただくこともあると思いますし、保護者の皆様から担任なり主任なりに、どうぞお尋ねください。遠慮はいりませんよ。